

平成26年秋季全国火災予防運動を実施しました！

平成26年11月9日（日）から11月15日（土）までの7日間、全国一斉に平成26年秋季全国火災予防運動が実施されました。

古川消防署は、「無くそう！火災。みんなで守ろう美しいおおさき」をメインテーマに掲げ、火災予防思想の一層の普及を図ることを目的とした各種行事を実施いたしました。

大崎市古川の保育園で防災教室実施

11月7日（金）に大崎市古川地区の保育園で年長さん50名による防災教室を実施しました。

幼児期に火の大切さ、火の取り扱いを間違えたときの恐ろしさを教え、また、災害時の身の守り方を身に付けさせることで、防火・防災意識を幼児の頃から持たせることを目的として実施しました。

特に、「ぼうさい体操」は、当消防本部女性職員が、東日本大震災を経験し、幼くても自然にその対処方法を身につけてほしいという願いから考案した体操で、園児は、消防職員をまねて、笑顔で元気一杯に、歌って、踊り、楽しく防災について学ぶことができました。



大崎市鹿島台のスーパーマーケットで住宅用火災警報器普及イベント実施

イベント内容は、火災予防運動期間中に住宅用火災警報器・住宅用消火器を中心とした広報活動でパンフレット等の配布やパネルを用いることで、設置の重要性を呼びかけました。

また、積極的な声かけや笑顔で接することで気軽に立ち寄れる雰囲気作りを大事に、多数の住民が興味を持って足を運ばれました。



YKKAP(株)東北事業所で火災防ぎょ訓練実施

10月30日(木)に大崎市三本木にあるYKKAP(株)東北事業所で各関係機関の協力の下、火災防ぎょ訓練を実施しました。

自衛消防組織の車両を含めた消防車両・救急車両合計9台が参加し、放水や救助訓練及び避難してきたYKKAP職員の方へのトリアージ訓練など通常の防ぎょ訓練とは異なり、多岐に渡る訓練を実施し、企業防災における行政と地域との架け橋となりました。



児童による防災無線放送を実施

火災予防運動期間中に小学生が大崎市役所田尻総合支所の防災無線を利用して、防火啓発文の読み上げ放送を行いました。期間中は1日に3回放送して、いつもの放送とは違うこどもの声に傾聴を促すことができ、地域住民の皆様からも大変好評を得ることができました。

また、録音したものを田尻管内の各事業所に配布し、店内で放送したことにより来店者の方へも火災予防運動の周知及びより一層の防火啓発を行うことができました。



以上の行事の他にも、地域色のある防火ポスターの作成・掲示や、各店舗の明細レシートや館内放送を活用した防火広報、一般家庭訪問による住宅防火指導等、

「災害の無いおおさき」

を目指し、積極的に各種行事に取り組みさせて頂きました。

今後も引き続き、皆様の更なる安全・安心を目指し、消防業務に取り組んでまいります。



あらゆる災害から圏域住民を守り、安心して暮らせるまちづくりを目指して

古川消防署
志田分署
三本木出張所
田尻出張所

